

ふくしまだいがく
⑨【福島大学】

『水素エネルギーを体験しよう！』
く水素エネルギー社会について学ぶことを目的として、水素を「つくる・
ためる・つかう」技術を体験＞

しゅってんないよう
(出展内容)

①蛇紋岩（じゃもんがん）の観察・・・地下の深いところで水素ができたあとが残っている岩を観察します。岩を観察しながら「ホワイト水素」と呼ばれる自然にある水素について学びます。

②スギのおがくずと炭（すみ）の観察・・・スギのおがくずから水素をつくる研究で使う材料と、水素を取り出したあとに残る炭を観察します。木から水素をつくることで、地球にやさしいエネルギーをつくる方法を学びます。

③燃料電池のしくみの観察・・・太陽の光でつくった電気を水素にして貯めておき、その水素を使ってもう一度電気をつくりモーターを動かします。水素がエネルギーを運ぶ役割をしていることを学びます。

④パネル展示・・・①～③のテーマについてパネルを見ながら振り返ります。水素がどんなことに役立つのか、これからどんなことが必要になるのかを考えます。

